

夏休みが始まりました

7月21日（金）から、夏休みが始まりました。

私にとって夏休みというと、ラジオ体操が賑やかになることです。

私は近所の大人数人と共に、3月から11月までほぼ毎日ラジオ体操をしています。

毎年、町会の子供会担当者から子供のラジオ体操の世話を依頼されます。しかし、近隣の町会のラジオ体操は、土日休み、8月中旬まで実施、小学校校庭で校区一括開催等、従来と変わってきています。

しかし、我が町内会・子供会では、8月31日まで土日を含め実施と旧態依然のラジオ体操が続き、子供たちは、「いつも（例年）通り」と感じている。

夏休みの規則正しい生活の必要性が求められているので、我が町内会・子供会はその一役を担っているのではなかろうか。

さて、自分は、今年と来年、町会長をやっているので、夏休みの子供会活動について付け加えたい。

4月の町内会総会で「町会会員のためになることを遠慮なくやれ。そのためにお金も使え。」と意見がまとまった。また、ある年寄りも、「ごみ拾いなどをしてお小遣いをやればいい。労働と報酬の関係を教えればいい」と言っていた。

そこで、今年の夏休みは、町会長の立場で、子供会の活動に助言など積極的関与をしていこうと考えている。具体的には、

- ・夏休み中、2回ほど、町会内や小学校までの通学路のごみ拾いを行う。その報酬としてお小遣いや定額の商品券等を渡す。
- ・夏休み後半に、子供会と町会主催のバーベキューを行う。（このとき、バーベキューの前に、宿題の相談もできたらと考えているが・・・。）

である。

町会の大人が、子供に関わることを仕掛けていきたい。

そして、彼らが大人になったとき、近所が自分に関わってくれた体験を思い出し、彼らも同様なことを行う好循環をもたらしたい。できれば、何人かこの町会内に定住してくれたらと思う。

そんな夢を持ち、活動を行う夏休みが始まりました。